

第6回下丸子駅周辺地区のまちの将来を考える会

日 時：令和4年10月31日（月）18：30～20：30

場 所：鶴の木特別出張所

参加者：14名

■議事概要

（1）素案についての説明

- ・事務局より、下丸子まちづくり構想（素案）について共有した。意見交換を行う事項の将来像及び目指す姿①～④について説明を行った。

（2）ワークショップ

- ・「まちづくり構想（素案）を考えよう！」をテーマに、3つのグループに分かれて以下の内容について意見交換を行い、各グループで出てきた意見を以下に整理した。

テーマ	まちづくり構想（素案）について考えよう①！
内容	視点1：まちづくり構想（素案）の将来像と目指す姿について ①居心地の良いウォークアブルなまち ②多様な交流からイノベーションが生まれるまち ③くらしを豊かにする機能・空間が充実したまち ④地元住民・企業等とともにづくり・つかう共創のまち 視点2：将来像実現に向けた取組方針について 視点3：その他

【Aグループ】

視点1：まちづくり構想（素案）の将来像と目指す姿について

（全体について）

- ・4つの目指す姿に対して対象となる人はそれぞれ異なるのか。イメージの共有が必要。

（目指す姿①について）

- ・多摩川線とたまちゃんバスの連絡をもっと便利にする。デマンドバス等も検討の余地がある。

（目指す姿②について）

- ・参画企業や団体でこれらのまちづくりの方針に対してどういった価値を生み出すことができるのか。お金を生み出す仕組みを検討する必要がある。

（目指す姿③について）

- ・グリーンインフラを整え、多摩川の水辺を活かしてまちの歴史を大事にしたい。

（目指す姿④について）

- ・技術やアイデアのマッチング支援となる場所・仕組みづくり。
- ・古くから住んでいる人と新しく移住した人の交流の場を整備し、町会・商店会と一緒に活動できると良い。

視点2：将来像実現に向けた取組方針について

- ・東京 23 区内で唯一堂の人口繁殖施設があり、そういった自然環境に資する施設を活かせないか。
- ・シェアサイクルの充実。
- ・防災・減災への取組をより具体的に記載できないか。

視点3：その他

- ・方向性としてはよいが、具体的にもう少し掘り下げたい。
- ・内容が盛りだくさんで、強調したいことが上手く表現できていない。

【B グループ】

視点1：まちづくり構想（素案）の将来像と目指す姿について

（全体について）

- ・目指す姿④のような仕組みが実際にできれば良い。
- ・ウォークブルの考え方に賛同しており、セオリーとは違う独自路線を目指したい。
- ・ウォークブルは理想的だが、それらによって近寄りがたいまちにはなあってほしくない。
- ・水害のリスクがあるとの声をよく聞くため、防災について重視していく必要がある。

（目指す姿①について）

- ・ベビーカーや車いすの移動のしやすさや荷捌き等への配慮を持った考え方が必要。

（目指す姿②について）

- ・技術者と交流できる場や技術を発表する場所が必要。

（目指す姿③について）

- ・地区の資源を活かし、子どもや子育て世代の憩いとなる空間が必要。

（目指す姿④について）

- ・アイデアが集まり、それを実現するプロトタイプングを行える場所が必要。

【C グループ】

視点1：まちづくり構想（素案）の将来像と目指す姿について

（全体について）

- ・空港につながるまちづくりを全体の構成にどう繋げていくか。

（目指す姿①について）

- ・ウォークブルの動きとして誰がどのように歩いているかイメージを共有したい。

（目指す姿②について）

- ・イノベーション及びインキュベーション施設は必ずしも駅前だけに必要というわけではなく、分散して配置することで賑わいに広がり生まれるのではないか。

（目指す姿③について）

- ・目指す姿③はもっと自然を強調するようなキーワードが欲しい。
- ・うぐいす等の野鳥が生息しており、自然環境を有効活用したい。

（目指す姿④について）

- ・下丸子につながりを持つみんなで作っていききたい。

視点2：将来像実現に向けた取組方針について

(目指す姿②に対する取組方針について)

- ・工場などに限らず、ものづくり企業が集まる仕組み作りが必要。

(目指す姿③に対する取組方針について)

- ・シンボルタワー等のシンボリックな物があると良い。
- ・目指す姿③に防災・減災の取り組みについて入れ込むことで防災を強化したい。

(目指す姿④に対する取組方針について)

- ・商店街等の団体とソフト面でつながりながらエリアプラットフォームを構築していく必要がある。

視点3：その他

- ・20年後を見据えて、何をしていくかでできることが変わっていく。ロードマップ等の作成が有効かもしれない。

(4) 講評

- ・多くの方から災害リスク、防災減災のキーワードが出てきた。安心安全がキーワードとして記載しているが、具体的な内容についてはまだ詰め切れてない部分があるため、次回以降はもう一步踏み込んだ議論に進んで良いと感じた。
- ・自然の豊かさに関する意見も多く、多摩川を通じた。
- ・商業や賑わいを活性化させること自体に反対する人はいないが、「駅前にスーパーができる」と「小さな商店が並んでいる状況」では同じ賑わいでも内容は異なる。そう言ったまちの目指す姿のイメージのずれを今後検討していく必要がある。ウォークアブルのイメージについても同様である。
- ・鉄道立体化を契機にできることをみんなで検討していきたい。20年後にどういった人がいれば町が良くなるか。また、変わってほしくないことについても同様に議論していきたい。

■勉強会の様子



(参考) 各グループのワークシート

[A グループの結果]

第6回 勉強会 ワークショップ
 テーマ：まちづくり構想（素案）について考えよう①！
 Aグループ

① 将来像と目指す姿について

② 将来像実現に向けた取組方針について

③ その他（全体を通して気になる点等）

[B グループの結果]

第6回 勉強会 ワークショップ
 テーマ：まちづくり構想（素案）について考えよう①！
 Bグループ

① 将来像と目指す姿について

② 将来像実現に向けた取組方針について

③ その他（全体を通して気になる点等）

【Cグループの結果】

第6回 勉強会 ワークショップ

テーマ：まちづくり構想（素案）について考えよう①！

Cグループ

① 将来像と目指す姿について

全体構成

① **ニューカブ**
 歩行者像？
 ユーカブの姿
 歩行者の姿は？

② **イノベーション**
 イノベーション
 駅前広場の再開発
 歩行者の姿は？

③ **くらし**
 自然との調和
 自然との調和
 自然との調和
 自然との調和

④ **共創**
 目指す姿
 下流地域に
 関わりを
 深める

自然との調和

② 将来像実現に向けた取組方針について

イノベーション
 イノベーション
 歩行者の姿は？

連携
 連携
 連携
 連携
 連携

③ **くらし**
 くらし
 くらし
 くらし
 くらし

④ **共創**
 共創
 共創
 共創
 共創

防犯を強化

③ その他（全体を通して気になる点等）

99川の自然とアール33

99川の自然とアール33